



# WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ  
2020～2021 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「集う」



◆会長 村瀬 祐治 ◆幹事 岡崎 壮男 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 今井 哲也

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

## <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1252 回	58 名	57 名	44 名	—	77.19%
前々回 1250 回	58 名	57 名	45 名	0 名	78.95%

## ●点 鐘

●ロータリーソング 奉仕の理想

## ●本日のゲスト

アクセプトインターナショナル代表理事  
永井 陽右 様

## ●本日のビジター

岐阜長良川ロータリークラブ  
嶋崎 藤茂 様

## ●会長の時間

会長 村瀬 祐治



10 月 11 日 濃飛グループの IM (GTM) が下呂市で開催予定でした。

10 月 12 日は開催内容の発表例会でしたが新型コロナウイルス蔓延

防止のため中止となりました。

そこで、クラブ財団委員長が益田さんから、永井講師の提案があり、本日に至っております。

「NPO 法人アクセプト・インターナショナル」代表理事 永井陽右様に遠路よりご来訪頂き、また本日は講演を頂くこと。宜しくお願いたします。講演内容については、私はとても興味と関心があります。世界一危険な国ソマリア、ケニア、ナイジェリアと新疆ウイグルなどの紛争地および政情不安定地で、テロ組織への加入防止と加入している兵士を脱退させて社会復帰されている、国際的なご活動をされているとお伺いしております。

十分な時間がないなかで、会長の時間を短縮して

講演時間を確保させていただきます。

講演をよろしくお願いたします。

## ●幹事報告 幹事 岡崎 壮男

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー  
事務所より

- ・増強缶バッチについて
- ・職業奉仕委員会研修セミナー開催のお知らせ

日時：12月13日(日)

13:00～16:00

会場：都ホテル岐阜長良川

登録料：8,000円

出席要請者：

会長 / 職業奉仕委員長

- ・第7回日台ロータリー親善会議福岡大会中止のお知らせ

・クラブ増強報告書 9月分

◎ロータリー文庫運営委員会

・2019-20年度決算報告書

・2020-21年度予算書

<高山市生涯学習課>

- ・令和2年度子ども・若者相談支援担当者研修及び情報交流会開催のお知らせ

●本日のプログラム  
ロータリー財団委員会  
委員長 益田 大輔



<卓話>  
～テロを止める、紛争を解決する～

NPO 法人アクセプトインターナショナル  
代表理事 永井 陽右 様



国際関係の NPO は教育や貧困、ジェンダーや公衆衛生、難民、医療などが主流ですが、貧困や難民に至る過程で、必ず紛争・テロが絡んでいます。しかしながら、

直接的にテロ解決をターゲットにした NPO は希有で、(単純に危ないから) 特にソマリアほどの劣悪な環境では、国境なき医師団ですら撤退しており、中東と比べ地理的に重要度が低いこともあり、永らく見捨てられてきました。

僕が初めてソマリアを知ったのは 2011 年、大学 1 年の時です。当時、東日本大震災に被災した日本は世界中から Pray Japan と祈られていました。

同年、ソマリアでは観測史上最大規模の大飢饉(東アフリカ大干ばつ)が起り、数万人規模の死者、一帯で 1200 万人以上の食糧危機が発生していたのです。しかし国土の半分以上をテロ組織が支配し、年間 600 件超のテロが起こるソマリアに国際支援は届かず、誰からも助けられず、祈られることもないソマリアを誰かが何とかしなければと強烈に感じたことを憶えています。

当時、国際関係のスペシャリストに相談した際、「君には無理だ、一体何ができるというのだ、ソマリアほどの難しいところは素人には無理だ、せめて英語がペラペラで、大学の修士を取って、海外で 10 年活動した先に考えるべきだ」と何度も

論されました。当時、僕は英語すら話せませんでしたが、準備期間の間に失われる多くの命を見捨てることはできませんでしたし、そもそも英語がペラペラで、修士も持って、海外で 10 年以上活動しているあなた達の誰もソマリアに行かないのであれば、その条件自体、無意味なわけで、やれることよりもやるべきことから考えよう(若気の至り)と決心し、大学の同志を集めて、アクセプト・インターナショナルの前身である日本ソマリア学生機構を立ち上げてから来年で 10 年になります。

テロリストの多くは我々と同世代、元々は普通の若者です。空爆などで家や仕事を失い、若者達は憎悪に駆られギャング化します。そのギャングがテロリストの草刈り場となり、テロが起こると、その制圧に大国の軍事力が使われ、街が破壊され、負のループが続いていきます。この悪循環を止めるのは武力ではありません。まずは言い分を聴き、対話することが重要と考え、将来の夢ややりたいことを後押しし、「脱過激化」「社会復帰」を目指していきます。われわれのアドバンテージは日本人の若者であることです。欧米人は存在自体が敵視されるため、日本人の中立性は対話・関係作りに適しています。同世代の若者であることも有利な点で、その憎悪のエネルギーをもっと生産的なことに、例えばソマリアを良くするために使おうよ、と語りかけ、ひとりひとりに友人としてしつこく寄り添う活動を続け、これまでにギャング団の解散を含め、約 1000 名の社会復帰に寄り添ってきました。

有り難いことに、この希有で地道な取り組みが徐々に評価されています。国連の会議や政策草案に携わり、現地政府とも良好な関係を築いています。今年はパリ平和フォーラムにて、世界を変える解決策のひとつと採択され(日本初)、イエメンでの活動も手掛ける予定です。とはいえ、世界はまだまだテロリストに厳しく、テロとの闘いに固執しています。SDG s は「誰ひとり取り残さない」がキーワードですが、国連の会議であっても、み

んなの中にテロリストは含まれていません。そこで敢えて、「誰ひとり取り残さない、たとえ今、あなたがテロリストであったとしても」と発言するように心がけています。

本日は貴重な機会を頂き有難うございます。高山中央ロータリークラブ様に心より感謝します。我々はNPOであり、NGO（非政府）です。ご支援・応援が大きな力になります。また良い報告が出来るよう精進して参ります。有難うございました。



<ニコニコ BOX>

本日はお世話になります。劔田ガバナーにお願いがあって大好きな高山に伺いました。

**岐阜長良川RC 嶋崎 藤茂 様**

アクセプトインターナショナル代表理事 永井陽右様、岐阜長良川RC 嶋崎藤茂様のご来訪を歓迎致します。永井様、本日の卓話を楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

**理事役員一同**

ローター財団委員長です。本日はよろしくお願ひ致します。配布資料が3部あります。お手数ですがアンケートのご協力をお願いします。

**益田 大輔**

妻に誕生日の花をありがとうございました。

**和田 良博**

先日は、妻の誕生日にお花を送って頂きありがとうございました。

**岩垣津 亘**

先日は、「はぐるま会入会歓迎コンペ」を開いて頂きましてありがとうございます。皆さん、上手な方ばかりで勉強になりました。その後の宴会でも色々ご指導いただきありがとうございます。

**住 裕治 今井 哲也**

10/10の歓迎コンペで優勝させて頂きましたのでニコニコへ。

**三枝 祥一**

住さん・今井さんの歓迎コンペに参加頂きありがとうございました。住さん・今井さんの飛距離にはビックリです。5クラブ対抗もよろしく!

**植木 眞吾**

先日の義母の葬儀の際には、ご丁寧なお悔やみ、ご厚志を賜りありがとうございました。

**西 美紀**

本日、文化庁の視察があり屋台蔵修理工事の立ち合いの為早退します。永井さん、すいません

**橋本 修**

本日早退させて頂きます。

**高橋 厚生 下田 徳彦 堀口 裕之**